

リコーグループが
実践する
「働き方変革」

2019年11月25日
株式会社リコー
人事本部 働き方変革PT



創業

1936年

連結売上高

21,320億円

(2019年3月期)

グループ従業員数

92,663人

(2019年3月31日現在 | 単体 7,925人)

オフィス

オフィス
プリンティング

SI-Cloud



オフィス
サービス

BPS/CS



プリンティング

商用
印刷

OtoD



産業
印刷

作像システム
産業プリンタ



サーマル

レーザー
プリンティング



産業
プロダクツ



Smart
Vision



事業
開発

3Dプリント
環境
ヘルスケア



リコーの「働き方変革」

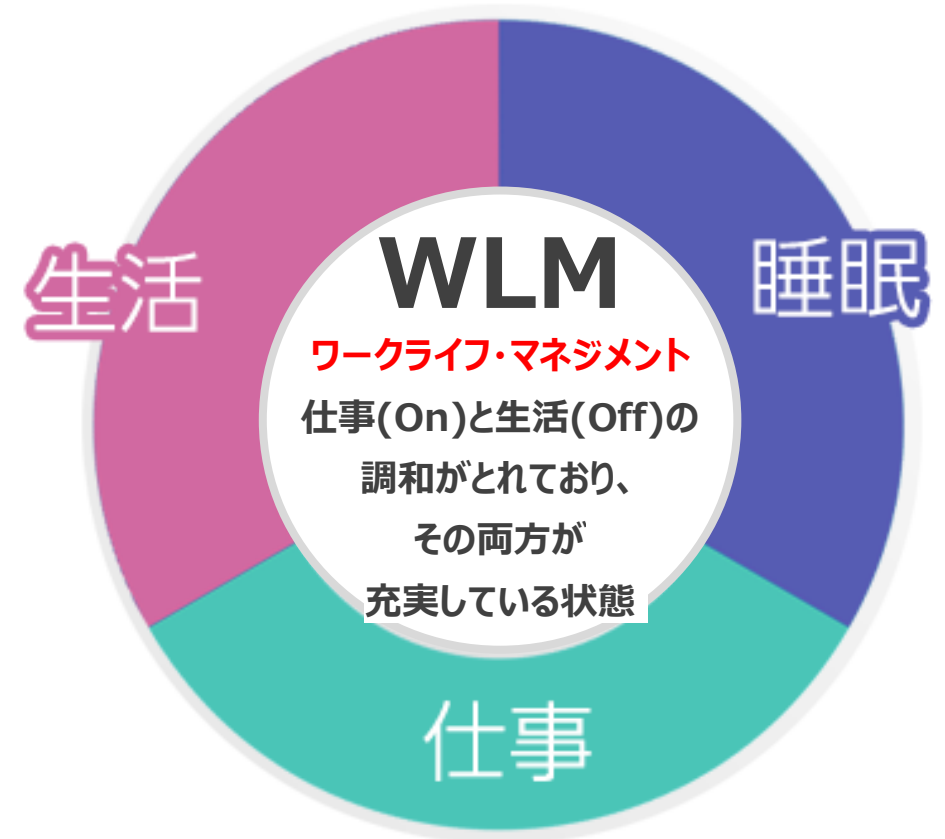
2017年に働き方変革プロジェクトチームとして組織化。

➡ 環境変化に対応して新たに創り出す
「変革」として取り組む。



- ・ **社員のエンゲージメント** が高まり、リコーグループの社員一人ひとりが、**イキイキと働く**
- ・ すべての社員が **最適なワークライフ・マネジメントを実現**

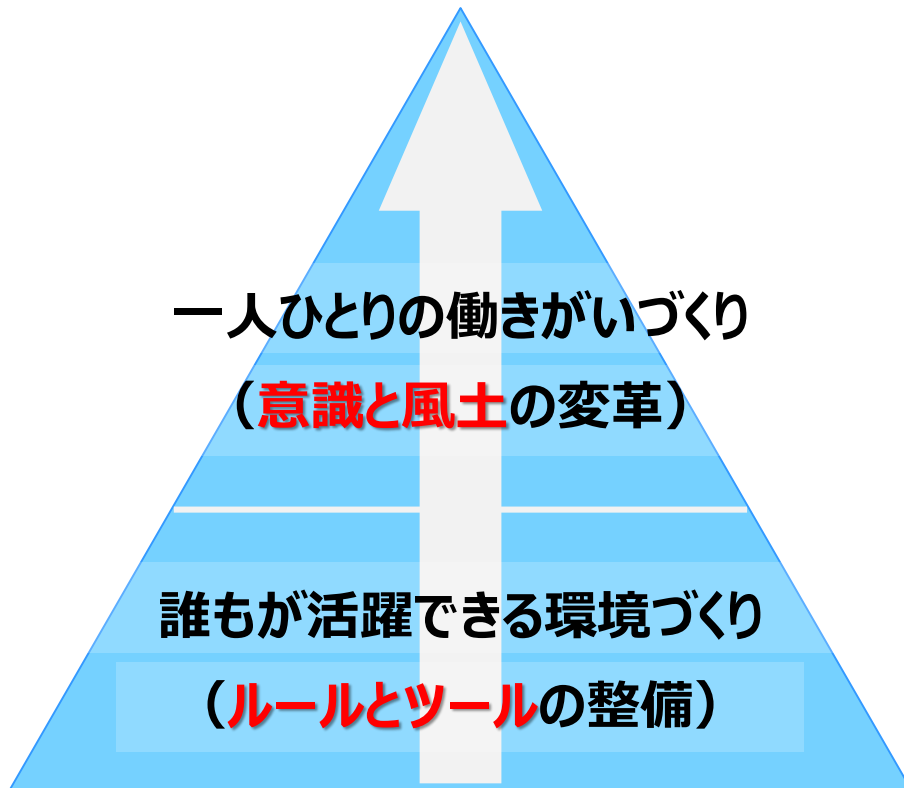
コアコンセプト



目指す姿

一人ひとりがイキイキと働き、個人およびチームとして最大のパフォーマンスを発揮し、新たな価値を生み出し続けることができる働き方を実現する。

社員主体の取り組み (推進していること)



働き方変革で実現したいこと

- ✓ **時間と場所にとらわれず**、自分らしい働き方を選ぶ
多様な価値観にあわせた、“いつでもどこでも”働ける環境づくり
- ✓ **先進的で快適な環境で働く**
スマートな働き方を支援する多様なワークプレイスとITツールを整備し、社内実践
- ✓ **明るく風通しが良い職場で、楽しく働く**
組織を超えたコミュニケーションやスピーディな意思決定
- ✓ **互いへの信頼のもと、自律的に働く**
上司と部下のコミュニケーションの質を高め、一人ひとりの自律性と成長を促進
- ✓ **チャレンジを称えあい、協力しあう**
社員のチャレンジをより奨励する評価、お互いのチャレンジを認め合う風土

働き方変革 全体計画 (2017年~) と取り組み

※赤字は主なテレワーク関連施策

2017年 | Phase 1
計画

2018年 | Phase 2
全社実行

2019年 | Phase 3
ステップアップ

●ルールとツールの整備

制度

リモートワーク
ショートワーク
エフェクティブワーキングタイム
(フレックス) など

P6.取組事例①
ご参照

ツール

Office365の導入
社員のPCの入れ替え
(セキュリティ対応のモバイルPC) など

P6.取組事例②
ご参照

ワークスペース

オフィスの環境整備
生産現場の環境整備
サテライトスペースを拡大 など

P7.取組事例③
ご参照

●意識と風土の変革

風土変革

マネジメント変革
役員 個室から出る
カジュアルデー
自ら情報を取る文化
評価制度 (チャレンジ・コラボを促す)
フォーラム・キャンペーン など

P7.取組事例④
ご参照

コミュニケーション

1 on 1
コラボレーションスペースの構築
会議ルール設定 など

「ルールとツールの整備」の取り組み一例

■ 取組事例① 在宅勤務制度からリモートワーク制度へ拡大

育児・介護に限らず、それぞれのワーク・ライフにあった働き方を
実現するための制度に変革。(順次実施)

【2016年4月】在宅勤務制度の正式導入

- ・月5日まで (週2日まで)
- ・外出との組み合わせによる部分在宅、または、育児・介護事由での在宅勤務

【2018年4月】リモートワーク制度への拡大

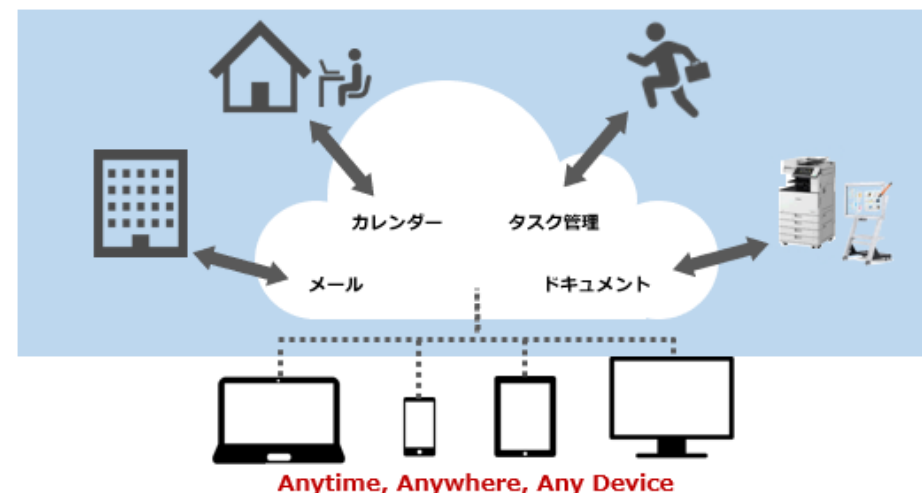
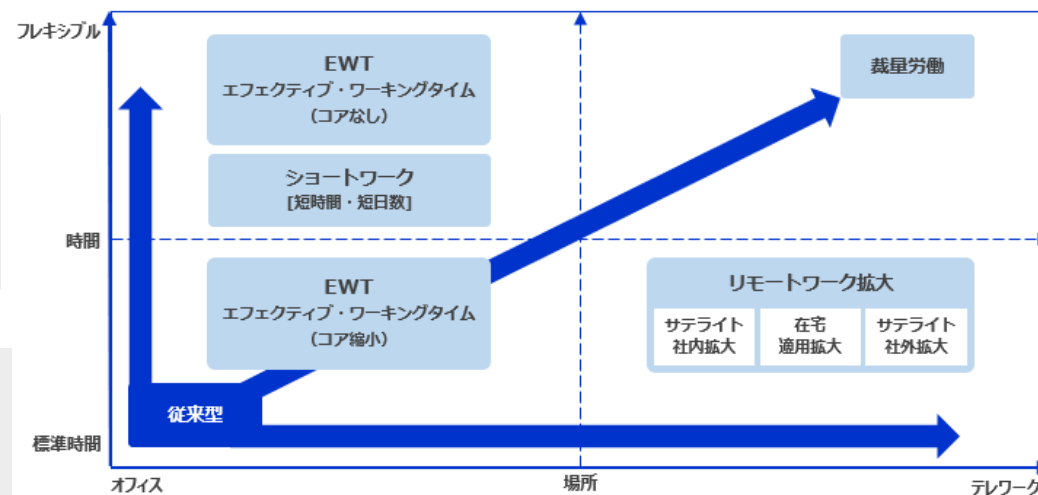
- ・月10日まで (週3日まで)
- ・終日、または一部の在宅・社内外サテライトオフィス勤務

■ 取組事例② Anytime, Anywhere, Any Device

新たな働き方に合った、総合的なIT環境再構築を進行中。
(相手・場所を選ばない様々なコミュニケーション)

- ・社員一人一人にノートPC、スマートフォンを貸与。
- ・リモート会議やチャット等のコミュニケーションツールを整備、
ツール活用促進活動を行い、社員のITリテラシー向上を継続的実施。
- ・リモートワーク利用拡大状況に合わせ、ネットワーク容量拡大。

勤務関連制度拡大イメージ



「意識と風土の変革」の取り組み一例

■ 取組事例③ サテライトスペース拡大/ コラボレーションスペース構築

- ・サテライトスペースを個別ブース型から席数を増やしたカフェ形式に順次拡大リニューアル。
- ・食堂にもサテライトワーク用の電源を整備。
- ・グループ会社も「サテコラ」スペース構築。
グループ間相互利用拡大。
- ・2019年度からは外部サテライト利用開始。



サテコラ

「サテライトオフィス」と「コラボレーション」の造語で「サテコラ」と命名。

■ 取組事例④ 全組織職を対象にしたマネジメントワークショップ

- ・2018年、2019年 それぞれで約20回開催・各年850名参加。
- ・マネージャーの役割や勤務・評価制度改定の説明。
- ・リモートワーク制度の運用ガイドを周知。
- ・働き方変革担当役員からメッセージを発信。
- ・1on1コミュニケーションのスキルアップ講習会を実施。



マネジメントワークショップの様子

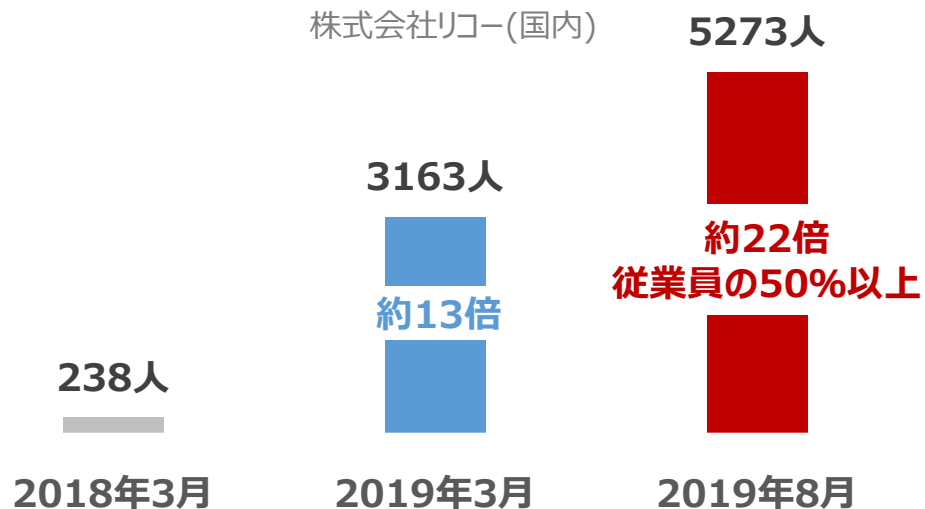
リモートワーク制度 運用ガイド V2.4

目次

- リモートワーク制度の概要 P.2~4
 - I. リモートワーク制度の狙い
 - II. リモートワーク制度の概要
- リモートワーク制度の詳細
 - III. リモートワークの適用要件
 - IV. リモートワークの就業形態
 - V. リモートワークの運用ルール
- リモートワークの就業イメージ
 - VI. リモートワーク時の勤務パターン例
 - 1. 終日在宅勤務/終日サテライトオフィス勤務
 - 2. 部分在宅勤務
- リモートワークの利用方法
 - VI. 利用手続き
 - 1. 利用登録 (WAVE)
 - 2. 事前申請 (SynCro)
 - 3. 業務開始・終了連絡
 - 4. 勤務実績登録 (SynCro)
- 上司のマネジメント上の留意事項 P.20~26
 - VI. 上司のマネジメント上の留意事項
 - 1. リモートワークの適用に関する留意事項
 - 2. リモートワーク者の就業管理に関する留意事項
 - 3. コミュニケーションに関する留意事項
 - 4. リモートワーク者の評価に関する留意事項
 - 5. 適切な運用にあたって
参考：外出の取り扱い
- リモートワーク制度に関するQ & A P.27~36

リモートワーク制度の
運用ガイドも周知
(マネジメントの留意点等)

リモートワーク利用登録者数



テレワーク・デイズ2019実施結果

・テレワーク・デイズ2019は5日以上のリモートワーク実践の他、一斉リモートワークデー（7/24、9/6）実施。

・7/24一斉リモートワークデー本社実績

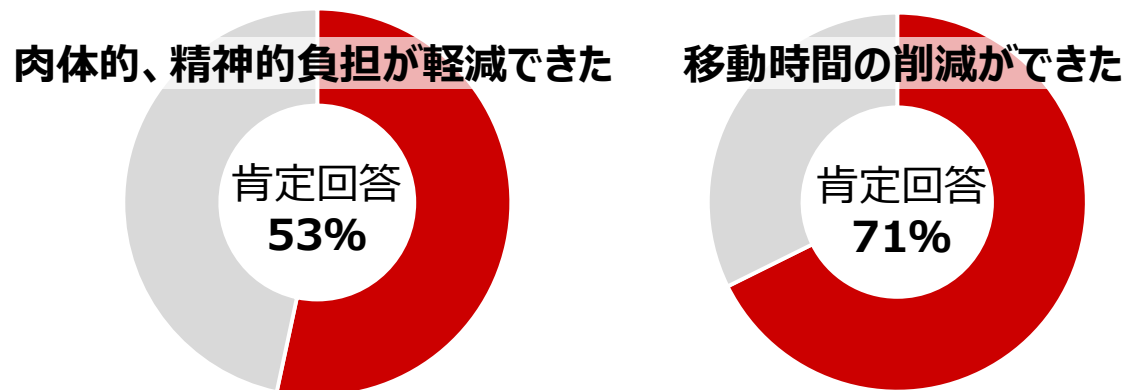
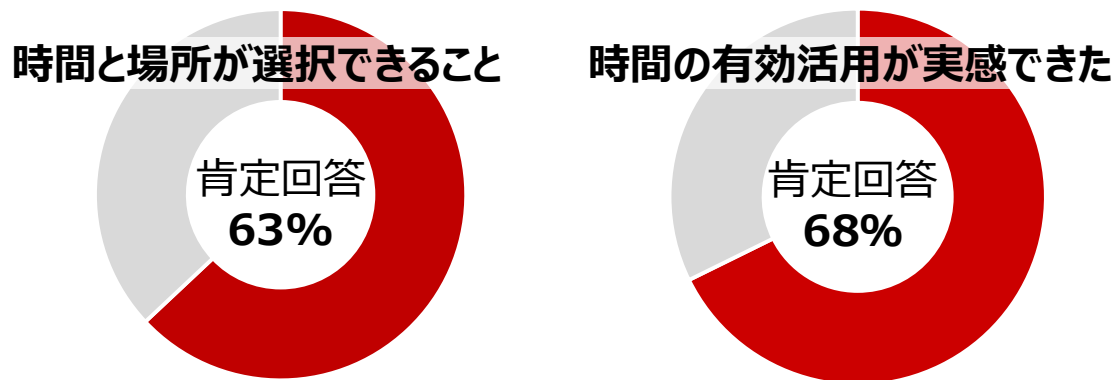
事務用紙消費量：58.2%減

会議室利用時間：40.6%減

電力消費量：9.8%減

※7月平均実績比

社員意識調査結果 ※リモートワークに関する項目抜粋



勤務時間を意識しながら
業務を進めることができた

私用（通院など）と
業務の両立がはかりやすい

ルールやツールなど、環境は継続して、より良く。
一人ひとりの意識変革を促進し、社員全員で働き方変革を進めていく。

ニュースリリース（2019年6月20日）

2020年夏季期間中に本社勤務約2000人が一斉リモートワーク ～新しい働き方やBCPの実践とともに、首都圏の交通混雑緩和に貢献～

- ・ **来年7月24日～8月9日（東京オリンピック開催期間）**
に本社オフィスをクローズ。約2000人の社員が一斉に、
在宅勤務やサテライトオフィスでの勤務を行う。
- ・ 時間や場所にとらわれない柔軟な働き方やBCP対応
の実践に取り組みながら、首都圏の混雑緩和に貢献。



対応状況 | 働き方変革を加速する機会として、制度、インフラ、業務改革などで対応検討、実践検証中。

※一斉リモートワークデーや本社クローズデーを設け、検証しながら取り組みを推進。



それぞれの価値観にあわせて、「選べる働き方」をつくる。

社員一人ひとりが主役。

それが、リコーが実践する「働き方変革」。